

大内中だより

きつきの丘

【学校教育目標】
「あいさつ日本一を目指して」

令和6年2月29日 第44号

学級討議や生徒総会など…3年生にとって大内中最後の取組に

今日で2月も終わりとなりました。本来2月は28日までですが、今年は閏年（うるうどし）にあたるため、1日長くなります。地球が太陽の周りを回る（公転する）周期を暦上は365日としています。それは西洋の暦であるグレゴリオ暦を標準とするためです。しかし、実際の公転周期は365.2422日と、1/4日ほど長いので暦を補正する必要があります。そのため、4年に1回程度、2月に1日分を加えて29日として修正します。見方を変えると、地球と太陽が、私たちにプレゼントしてくれた貴重な1日とも言えます。



先週末は、どの学年もテストを実施し、加えて学級討議を行いました。また、昨日は、後期生徒総会を開催し、これまでの生徒会や学級での活動を振り返りました。生徒総会等で出された3年生の意見や要望は、後輩にとって貴重なものとなりました。1、2年生には、これからも、よりよい大内中を創り上げるために、様々な意見を持ち寄りながら、新しいことに挑戦してほしいと願っています。

話は変わりますが、この時期の3年生には、1つ1つの活動が大内中での最後の取組となっていきます。学年主任の〇〇先生は、節目の度に学年ホールにメッセージを書いているのですが、26日は「今週も元気に過ごしましょう！入試前ラストの1週間。来週の今日（3月4日）は最後の授業（日）です。1時間1時間を大切に」と書いていました。閏年がくれた1日ではありますが、3年生にとっては何をすることも貴重な1日（24時間）となっていることでしょう。

最後に…大中学生のあるべき姿、成長した姿を示す最高の舞台が卒業式であると考えます。卒業する3年生はどのような姿を見せてくれるのか、参列する保護者はもちろんのこと、地域の方々や我々教職員は大変楽しみにしています。

ガンバレ3年生！ JA秋田しんせい様より バックご飯をいただきました

高校受験へ向かう学生の皆さんへ

JAは皆様の勉強を応援しています！

3月5日の公立高校の受験を間近に控えている3年生の皆さんにおかれましては、最後の追い込みに余念がないと思います。

JA秋田しんせいは、「食」と「農」を通じて地域との絆を大切に、事業に取り組んでおります。また、私たちの事業活動は、地域の方々に支えられて成り立っております。

この度、日ごろの感謝と次代を担う皆さんの将来が、稲穂のように豊かに実りますようお願いをこめ、合格祈願をいたしました「土づくり実証米」のバックご飯を贈呈いたします。

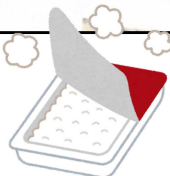
皆さんの努力の日々が合格をもって実証されますよう応援しております。

バックご飯を食べ
て受験勉強を頑張
ってほしいと企画
しました。

「土づくり実証米」
は、厳しい基準をク
リアしたこだわりの
お米です。合格が「実
証」されたお米を食
べて、全員合格して
ほしいと心から願
っております。

代表理事組合長 佐藤茂良

地元のお米「ひとめぼれ」「あきたこまち」を食べて、もうひとがんばりです！



英会話に役立つ図書を 寄贈していただきました

地域の方より、学習に役立つ図書を寄贈していただきました。いつも本校に多くの図書を寄贈してくださりありがとうございます。今回は、ビジネス総合誌を手がけている出版社が発行する『「中学英語」でどんどん話す』です。

副題には「3語だけで伝わる！」や「9割は要領！自宅でもできる英会話最短上達独学法」といった魅力的な言葉が並んでいます。たくさんの生徒がこの本を手に取り、実力を伸ばしてほしいと思います。



Let's enjoy English conversation!
(英会話を楽しもう！)